

文学部 日本文学科

【中学校一種免許状（国語） 高等学校一種免許状（国語）】

①教員養成の目標

高度な専門知識と豊かな教養の上に、卒業後、十分な資質と学力を発揮し、実践的指導力を備えた教員を養成することを目的とする。

②当該目標を達成するための計画

日本文学方面においては、古典文学（上代・中古・中世・近世）並びに近現代文学を幅広く考究し、日本語学においても、古典日本語・近現代日本語にわたって同様に幅広く考究できるように、講義科目並びに演習科目を配置している。さらに、漢文学方面においては、中国思想・中国文学を柱としてこれに日本漢文を加え、偏りなく学ぶことができるようにしている。

国語科教育法Ⅰ～Ⅳを通して、実践的な教育法を学び、学校現場から乖離した観念的な教育法にならないように工夫をしている。

教職課程の履修を希望する学生に対して、2年次に教職を希望する理由をレポートさせるとともに、個人面談により教職志望の堅固なことを確認したうえで履修を認めている。4年次の教育実習の事前事後指導を含め、2年次から4年次まで数回学科主催の教職に関するガイダンスを実施している。さらに教職課程の履修について怠ることのないよう注意喚起し、学年ごとに成績状況を踏まえ、適宜指導を行っている。

中学校一種（国語）

中学校の国語科教育において求められる十分な学力を不足なく修得できるように教育指導を行う。

高等学校一種（国語）

高等学校の国語科教育において求められる十分な学力を不足なく修得できるように教育指導を行う。